

山行報告書

報告書作成

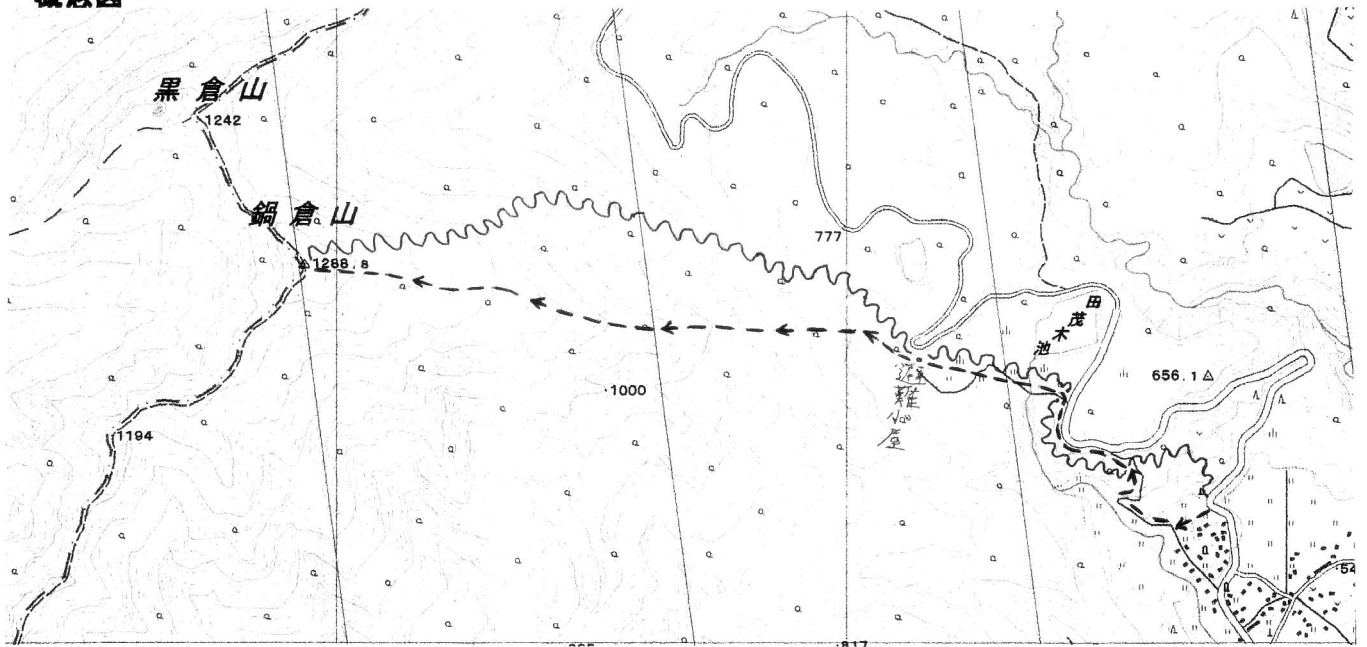
2011.4.20

| | | | |
|---------|-----------|-------|----------|
| 山名 [山域] | 鍋倉山 | 目的と方法 | 山スキーを楽しむ |
| 登山期間 | 2011.4.17 | 山行形態 | 周回 |
| 参加人数 | 2名 | | |

行動記録

4/17 (日) 登山口(湯井)発 8:13 - 田茂木池避難小屋着 8:48 発 8:53 - 東尾根経由 - 鍋倉山頂着 10:52 - 12:06 山頂発 - 田茂木池避難小屋着 12:53 - 登山口着 13:18

概念図



日誌

前日の天気予報は『晴れ』であったが、登山口までの移動中はやや雲が出ており、心配である。登山口に着く頃には雲一つない快晴になり、心も弾む。登山口周辺は一週間前より大きな亀裂があらたに入っている。また4月末に通行止めされた道路も徐々^{一段と}雪が溶けており、避難小屋の途中まで妙高気合の雪が、尾根を取り付いた後は全く先般の箇所は無く、順調に高度を稼ぐ。時々、風に吹かれて、パタパタと木の枝がからみ、霧氷が落ちてくる。思っていたより早く、山頂に到着。妙高・火打～日本海～越後三山～北アルプスと360°の大展望である。山頂を全休後、登りの一本北側の尾根を滑る。眼下に半分雪のおおむね田茂木池や美濃が見え、迷うことはない。(晴れのため)、快通でサラサラ雪の滑走で登山口に着く。

感想

適度な傾斜と時間もよい(早いかからず)、初心者にも好適の山であろう。3月ごろはパウダーが楽しめる。この池がある(その分、ラッセルは厳しくなるらしい)。新緑、黄葉の頃も良いだろう。

参加者名

加藤 和世 (記録, CL) 加藤 勇 (SL)